

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
脱臼実技（下肢）											
対象	3年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	有山 敦士			実務 経験	有	職種	柔道整復師				
授業概要											
部位別に具体的な外傷の整復・固定や治療に至るまでの注意事項を学びます。											
到達目標											
柔道整復師として臨床現場で遭遇する下肢の脱臼を中心として学ぶ。外力の方向性から発生する脱臼の分類、同外力から他の外傷の合併及び鑑別、性別・年齢等における発生要因などを踏まえ理解する。また、弾発性固定肢位や症状からの脱臼と判断することを理解し、それぞれの脱臼における整復法の理解と整復法実技、また実施時の注意点を学び、臨床現場で実践しできる技術を獲得し、医療人としての資質を養うことを目的とする。											
授業方法											
実技および座学が中心となって行われる。実技ではグループを作成し、牽引のかかり方、方向性などを感じてディスカッションしながらより良いものにしていく。座学では発生機序、症状、合併症、後遺症、続発症、整復方法、固定法及び期間を学び理解するとともに、国家試験にも対応する授業にしていく。											
成績評価方法											
試験にて評価する											
履修上の注意											
医療人としての資質をはぐくむため受講態度や私語などは厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めないと共に、公共交通機関の遅延等が予測される場合はそれに対応できるようにすること。1年生からの継続した内容が必要となるため、骨折・軟部組織損傷などの他教科も合わせた予習・復習が必要である。授業時数の4分の3以上出席しないものは定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
教科書（柔道整復学・理論編 一公益社団法人全国柔道整復学校協会 監修一）に準拠する。											
回数	授業計画										
第1回	手指部の脱臼① 遠位橈尺関節脱臼について理解する										
第2回	手指部の脱臼② 橈骨手根関節、月状骨脱臼について理解する										
第3回	手指部の脱臼③ 月状骨脱臼、月状骨周囲脱臼、CM関節特徴について理解する										

第4回	手指部の脱臼④ CM関節脱臼、第1MP関節脱臼(母指ロック)理解する
第5回	手指部の脱臼⑤ その他のMP関節脱臼、PIP関節脱臼の特徴について理解する
第6回	手指部の脱臼⑥ PIP関節脱臼、DIP関節脱臼について理解する
第7回	上肢の脱臼 上肢の脱臼 振り返り
第8回	股関節脱臼① 股関節後方脱臼について関節構造と症状について理解する
第9回	股関節脱臼② 股関節後方脱臼 整復法、Stimson法を踏まえ理解する
第10回	股関節脱臼③ 股関節前方脱臼、中心性脱臼について理解する
第11回	膝蓋骨脱臼① 膝蓋骨の概要と脱臼分類について理解する
第12回	膝蓋骨脱臼② 発生要因①
第13回	膝蓋骨脱臼③ 発生要因②
第14回	膝蓋骨脱臼④ 膝蓋骨外側脱臼 症状、テスト法、固定について理解する
第15回	認定実技審査① 肩鎖関節脱臼 整復法・固定について理解する